



10月のテーマ/R財団・米山奨学会月間<国際奉仕委員会の担当>

■会長挨拶 小松賢三君

先週は突然の欠席で申し訳ありませんでした。出席するために向かっている途中、伊藤清隆君の店の前あたりで電話が掛かってきて、その日のどが痛くて午前中で帰った従業員がコロナに感染したとのことでした。濃厚接触者の定義には厳密には当てはまらないのですが、夜間例会で飲食も伴うので感染予防のため欠席させていただきました。翌日、抗原検査で私も他の従業員も陰性が確認されホッとしました。今日は前回話せなかったことをお話します。事務連絡みたいになってしまいますが、よろしくお願ひいたします。10月23日が世界ポリオデーでした。その時点でチャリティーボックスに集まった募金を諏訪グループで集め地区に送る予定でしたが、22日になってガバナー補佐事務局から各クラブでポリオ基金に来年の6月までに寄付するよう連絡が来ました。何年か前に聞いたことですが、実は地区からは財団へ寄付することができないことになっているようなのです。ということチャリティーボックスですがしばらく続けたいと思います。そして30周年のセレモニーのネタの一つに加えたいので、それまで何でも募金をお願いします。また30周年の今後の進め方ですが、記念式典・記念誌発行・寄付に関しては3月12日に実行できるように各部会で検討してください。全員が二つ以上の部会に参加しているので重ならないように調整してください。実行委員長・副委員長・事務局長・会計またクラブ役員・理事も各部会の会合に顔を出してください。記念事業の企画は早くから練っていただいて、実施は6月1日で30年となるのでそれ以降にしたいと思います。30周年のテーマに沿ったチャーターメンバーとの話す会は私が企画しますので全員が参加してください。また企画内容・予算等を遅くとも1月の理事会に諮りたいのでよろしくお願ひいたします。11月6日にやまとなでしこプロジェクトの舞台奉納が八剣神社で行われます。会長・幹事は地区大会に行っているため参加できませんが、大勢の方の参加をお願いします。青少年育成基金の対象として申請しているので会員の係わりが重要となっています。大石委員長がやきもきしていますので、都合をつけて一人でも多くの方の参加をお願いします。来週の火曜日ですが皆既月食が見られそうです。空気も澄む時期なので寒さ対策をしっかりして秋の夜空を眺めてみましょう。



■お客様 茅野市地域創生政策課 熊谷 晃様

■理事会報告・幹事報告 数納 孝君

- 本日の例会は、熊谷晃様の卓話です。
- 11月のロータリーレートは1ドル148円です。
- 11月例会プログラム・行事予定(国際奉仕委員会)
 - 11月05日(土)~06日(日) 地区大会(戸倉上山田温泉)
 - 11月08日(火) 指定休日
 - 11月15日(火) 通常例会 卓話 明治大学名誉教授 岩波 力様
 - 11月22日(火) 通常例会 米山奨学生卓話(指定休日からの変更です)
 - 11月29日(火) 指定休日

■出席報告・ニコニコBOX 出席 28名(84.8%) ニコニコ BOX16名より 20,000円

■今月の誕生日 立石邦廣君

■今月の結婚記念日 宮坂壽廣君 立石邦廣君

■例会プログラム 熊谷 晃様 茅野市『デジタル田園健康特区と地方時自体におけるDX推進課題』

<略歴>

飯田市出身、長野県職員時代の観光部で、信州ブランド推進室長として「信州ブランド戦略」の策定や、「信州首都圏総合活動拠点“銀座NAGANO”」の開設と運営に尽力。銀座NAGANO所長、長野県東京事務所長を経て、再び観光部では部長として「長野県観光戦略」策定。その後、県行政に置ける営業推進の重要性を主唱し長野県営業本部を立上げ、信州ブランド推進監兼営業局長を務めた。

2021年県職を定年退職後、今井市長の要請から「茅野市地域創生政策監」に就任「茅野市スーパーシティ構想」を策定し、地域のDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進に活躍。併せて、茅野観光まちづくり推進機構専務理事も務め、「中期5カ年計画」の策定と及び観光産業の活性化に邁進中。

<卓話内容>

茅野市が政府から今年4月に指定を受けたデジタル田園健康特区の開設で、デジタル技術を利用した地域課題の解決には、医療や交通などの様々な分野が連携し、データなどを共有する必要があるとした。具体的な取り組みとして、8月から運行が始まった人工知能(AI)利用の新公共交通「のらざあ」を活用した医療品の配達を挙げた。

DXの推進については、デジタル技術とデータの活用による暮らしや働き方の変化で生活に大きな影響があると指摘。市民の協力と理解が不可欠とした上で、「いかに合意を得ながらサービス変革を図るかが重要」と説明。

今後の課題は、個人のデータを保管する際の安全性やデジタルによる変革を設計出来る人材不足など10項目を示す。「日本をリードするいろいろなアイデアをこの地域から生み出してほしい」と呼び掛けた。

